

# 事務事業評価表

平成14年度	主要事業計画対象の有無	無	電話	042(769)8355
担当部課名	保健福祉部	障害福祉課		
事務事業名	自動車燃料費助成		事業コード	11310

1 総合計画における位置づけ

政策名	第1章	安心して生活できる福祉社会をつくります	事業開始年度
基本施策名	第3節	障害者の自立支援と社会参加	~63年度
施策名	第1施策	自立した生活を実現するための環境づくり	

2 実施根拠及び関連法令等

市身体障害者自動車燃料費助成要綱
------------------

3 事業概要

(1) 事業の目的		(2) 対象(誰、何)	
重度の肢体又は体幹機能障害者が自己所有で自ら運転する場合の自動車の燃料費の一部を助成し、生活の利便を図る。		自己の所有する自動車を自ら運転する者。	
		対象数	138人
(3) 平成13年度事業の内容		(4) 総合計画・実施計画における概要	
<ul style="list-style-type: none"> <li>共通物品基準単価 H12: (105円/リットルと月当り50リットルを上限に積算した額) × 1 / 2 H13: (115円/リットルと月当り50リットルを上限に積算した額) × 1 / 2</li> <li>平成13年度決算 助成額 3,811千円 実人数 138人</li> </ul>		なし	
		(5) 個別計画の概要	
		計画名	
		計画年次	年度 ~ 年度
		なし	

4 評価指標

指標名	自動車燃料費助成達成率		
指標式	実施助成額 / 予定助成額 (見込) × 100		
指標設定の意図	自動車燃料費助成(予定)に対する実施助成額の達成率		

5 目標と実績

[金額単位: 千円]

	平成11年度	平成12年度	平成13年度(評価対象年度)		平成14年度
	実績	実績	実績	目標	目標
指標			a 99	b 100	100
指標			c	d	
指標			e	f	
事業費	決算(予算)額	3,324	3,702	3,811	3,832
	人員・時間数	(1.0人)	(1.0人)	(1.0人)	(1.0人)
	人件費	842	842	842	842
	その他経費				
	合計	4,166	4,544	4,653	4,674
特定財源					

6 個別評価

(1)達成度…目標をどれだけ達成したか			
評価 A ▼	A : 達成している ( 100%)	= 、 、 の平均値 = 99.0%	
	B : 一部達成していない(100%> 80%)		
	C : 達成していない (80%> )		
$\frac{a}{b}$	$\frac{99.0}{100.0} \times 100 = 99.0\%$	$\frac{c}{d}$	$\times 100 =$
$\frac{e}{f}$	$\times 100 =$		
理由 :	概ね予想とおりの数字を得ることができた。		
(2)必要性…時代変化に適応した事業内容か			
評価 A ▼	A : 適応している	理由 :	障害者の生活を支援し、生活圏の拡大には必要である。
	B : 一部適応していない		
	C : 適応していない		
(3)経済性・効率性…費用対効果は妥当か			
評価 A ▼	A : 妥当である	理由 :	要綱に定められている基準に従い、支払をしているため妥当である。
	B : 一部妥当でない		
	C : 妥当でない		
(4)事業の代替性…県、民間との役割分担のあり方から見て、市が実施していくことが適当か			
評価 A ▼	A : 代替の可能性ない	理由 :	扶助の性質上、適当である。
	B : 代替の可能性低い		
	C : 代替の可能性高い		
(5)市民満足度…対象市民の満足は得られているか			
評価 A ▼	A : 満足できる	理由 :	障害者の自立支援と社会参加のための支援として満足を得られている。
	B : 一部満足できない		
	C : 満足できない		
(6)有効性…当該事業は上位の施策を実現する上で有効か			
評価 A ▼	A : 有効である	理由 :	行動範囲の拡大において有効である。
	B : 一部有効である		
	C : 有効でない		

<p>評価バランスチャート</p>	成果向上の余地	
	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> ない	説明 :
	コスト改善余地	
	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> ない	説明 : 市の共通物品単価により実施しているため、改善の余地はない。

7 総合評価

評価	AAA ▼	他自治体の類似事業との比較	他自治体と大きな差異はない。
	今後の進め方		
<input checked="" type="checkbox"/>	継続	説明	行動範囲の拡大し、また、生活の利便を助長する上で有効な事業といえる。
<input type="checkbox"/>	見直し		
<input type="checkbox"/>	廃止		
<input type="checkbox"/>	完了		

8 二次評価における変更点

他の制度との統合を含め、事業のあり方を検討する必要がある。